

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 24 年 11 月 15 日 (2012.11.15)

【公表番号】特表 2012-504183 (P2012-504183A)  
 【公表日】平成 24 年 2 月 16 日 (2012.2.16)  
 【年通号数】公開・登録公報 2012-007  
 【出願番号】特願 2011-529339 (P2011-529339)  
 【国際特許分類】

C 0 8 J 5/24 (2006.01)

【F I】

C 0 8 J 5/24 C E R

C 0 8 J 5/24 C E Z

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 9 月 25 日 (2012.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

繊維強化プリプレグ樹脂層 ( 2 6 ) の皺 ( 2 4 ) を低減する方法であって：

皺に振動を与えること

を含む方法。

【請求項 2】

皺に振動を与えることは：

トランスデューサのヘッドを層と接触させ、トランスデューサのヘッド ( 2 8 ) を励起して振動させ、

皺の上でトランスデューサのヘッドを動かす

ことによって行われる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

トランスデューサのヘッドを励起して振動させることが、トランスデューサのヘッドを励起して高周波数で振動させることを含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

トランスデューサのヘッドを励起して、1 5 0 0 0 ~ 7 0 0 0 0 H z の周波数で振動させる、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

トランスデューサのヘッドを励起して振動させることが、トランスデューサのヘッドを励起して低振幅で振動させることを含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 6】

トランスデューサのヘッドを励起して、0 . 0 0 0 5 インチ ( 0 . 0 0 1 2 7 c m ) ~ 0 . 0 0 5 インチ ( 0 . 0 1 2 7 c m ) の振幅で振動させる、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

トランスデューサのヘッドが皺の上を移動している間に、トランスデューサのヘッドを使用して皺に圧力を加えること

をさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 8】

保護シートをトランスデューサのヘッドと皺の間に配置することによって層を保護する

こと

をさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 9】

皺の領域の層を加熱すること

をさらに含む、請求項 2 に記載の方法。